

エピルビシン膀胱内注入療法の治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール 症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	2～7日目
エピルビシン (エピルビシン)		お休み

★注意事項

注入中の諸注意

注入中は安静にし、動かないように心掛けてください。お薬が皮膚に漏れると、違和感や痛み、腫れ、赤み等が現れることがあります。このような症状がありましたら速やかにお知らせください。また、このような症状は注入終了後や、しばらくたってから起こることがありますのでご注意ください。

注入後の諸注意

エピルビシン注を注入した後の初めの尿が赤くなるがありますが、お薬の性質によるものですので問題ありません。赤みを帯びた尿が続くようでしたら、速やかにお知らせください。

また、排尿痛が生じることがございます。こちらも症状が続くようでしたら、速やかにお伝えください。

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。

国立病院機構 東京病院 042-491-2111(代表)